

ボーイスカウト入団案内

ボーイスカウト江戸川第2団は随時入団を
受け付けております
また、毎年2回、4月・10月に小岩地区の
公共施設で入団説明会を行います



日本ボーイスカウト東京連盟総武地区

江戸川第2団

(お問合せ先)

団委員長	中井正生	0489-74-1308
ビーバー隊長	中澤伸行	03-3673-7400
カブ隊長	戸田昌勝	03-3673-4988
ボーイ隊長	安田克治	03-3658-0410
事務局	鎌田守人	03-3657-7565

《ごあいさつ》

私たちの江戸川第2団は、昭和28年にJR小岩駅の北側一帯を活動地域として発団し、50余年の歴史を持っております。

この間に小岩の町の様子はすっかり変わりましたが、わが団の活動地域は、西小岩・北小岩地域と、小岩の町を中心に、変わらずに活動しております。

集会は、毎月2～3回程度です。通常は日曜日の午前2時間程度ですが、時にはハイキングに出かけます。ハイキングの内容は様々で、都心方面の博物館等の見学ハイク、郊外での観察ハイク、ウォークラリーなどのゲームを盛り込んだハイクなどがあります。また集会場は、京成小岩駅近くの六東神社や江戸川河川敷の小岩菖蒲園などを使っております。屋内集会の場合は西小岩コミュニティ会館、北小岩コミュニティ会館、小岩区民館や地域の小学校等をお借りしています。

年間最大の行事は、毎年夏休みに行われる**夏キャンプ**です。

キャンプ地は、関東一円が主ですが、山梨県や長野県へ行くこともあります。また夏キャンプの他、スキーや近郊での一泊キャンプを行うこともあります。

以上のように、ボーイスカウトは野外活動を中心にして、楽しみながら心身を鍛え、生活の知恵や技能を修得し、

思いやり、礼儀、親切、感謝の心を大切にする人づくり

を心掛けている運動です。

そのようなことから、ボーイスカウトは、いつでも世の中の役に立てる人になることを目標にしています。ですから、訓練の一環として募金活動や街の清掃などの奉仕活動もするようにしています。

以上、概略ではありますが、ボーイスカウトはどんな方法で何をするのかについてビーバースカウト、カブスカウトの場合を中心に述べさせていただきます。

なお、当江戸川2団では、平成10年より女子スカウトの受け入れを行っており、男女の区別なくスカウト活動を行っております。また住所等に関係なく、いつでも入隊することができますので、是非、皆様のご賛同とご参加をお待ちしています。

団委員長 中井 正生

◆ボーイスカウト運動とは

少年たちの教育問題にとっても関心を抱いていた英国の退役将校ベーデン・パウエル卿は、1907年、20人の少年たちとブラウンシー島において実験キャンプを行いました。都会育ちの少年たちにとって、この体験は冒険と無限の夢を与えるすばらしいキャンプでした。ベーデン・パウエル卿は、この体験をもとに、翌年「スカウティング・フォア・ボーイズ」という本を著し、少年たちの旺盛な冒険心や好奇心をキャンプ生活や自然観察、グループでのゲーム等の中で発揮させ、「遊び」を通じて少年たちに自立心や協調性、リーダーシップを身につけさせようと説いたのです。

この本は、ベストセラーになり、以後このすばらしい運動は世界中に広がり、現在140カ国、1800万人が加盟しています。

(日本：18万人、総武地区：1100人)



ベーデン・パウエル卿

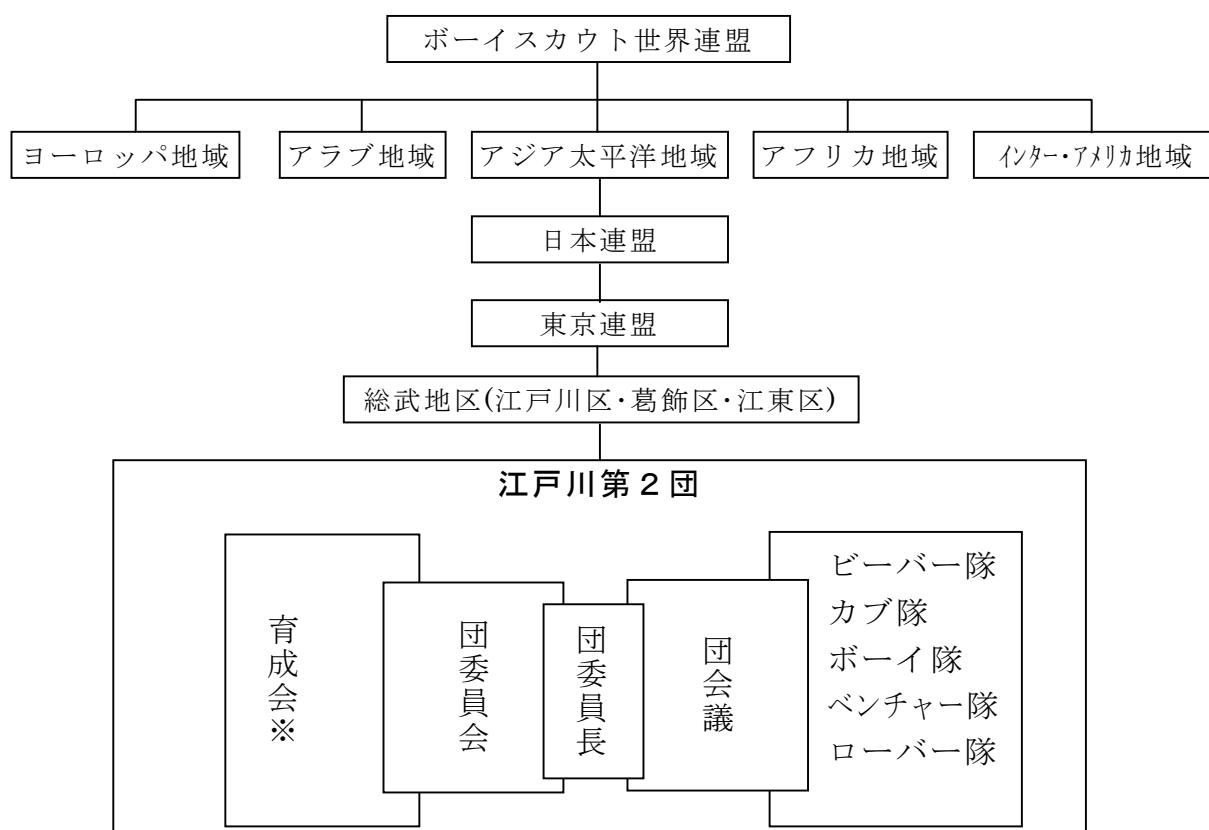
◆ボーイスカウト運動の目的

青少年がその自発的活動により、自らの健康を築き、社会に奉仕できる能力と、人生に役立つ技能を会得し、かつ誠実、勇気、自信および国際愛と人道主義を把握し、実践できるよう教育することを目的としています。

◆ボーイスカウト運動の基本方針

「ちかい」と「おきて」の実践を基盤とし、班制教育、各種進歩制度と野外活動を、幼年期より青年期にわたる各年齢層に適用するように、「ビーバースカウト」「カブスカウト」「ボーイスカウト」「ベンチャースカウト」および「ローバースカウト」に分け、成人指導者の協力によって、それぞれに即した一貫したプログラムに基づいて教育することを基本方針としています。

世界のボーイスカウト連盟と江戸川第2団の関係



東京連盟には 27 の地区があり、その1つの総武地区(江戸川区・葛飾区・江東区内)には 16 団が所属しております。また江戸川区にある6つの団の活動地域は

- 江戸川第1団 主に南小岩・篠崎地区
- 江戸川第2団 主に北小岩・西小岩地区
- 江戸川第3団 主に西葛西
- 江戸川第5団 主に船堀・松江・東小松川
- 江戸川第6団 宗教団体が主催
- 江戸川第7団 主に清新・臨海

となっておりますが、ご希望により自由に選んで頂いて結構です。

また、友団のガールスカウトの活動地域はつぎの通りです。

- 東京都第 43 団 北小岩地区
- 東京都第 75 団 北葛西地区
- 東京都第 184 団 西小岩地区
- 東京都第 215 団 清新地区
- 東京都第 218 団 松江地区

ボーイスカウト江戸川第2団の現状

1、スカウト及び指導者の居住地域

江戸川区 北小岩、西小岩、東小岩、南小岩、鹿骨、篠崎、東松本、興宮、上一色、
松江など

葛飾区 柴又、高砂、奥戸、細田など

2、団の構成〈スカウト及び指導者〉

平成19年10月現在

各 隊	ス カ ウ ト	指 導 者	合 計
ビーバースカウト隊	4名	4名	8名
カブスカウト隊	18名	5名	23名
ボーイスカウト隊	20名	4名	24名
ベンチャースカウト隊	8名	2名	10名
ローバースカウト隊	7名	1名	8名
団委員		17名	17名
合 計	55名	33名	88名

江戸川第2団のスカウト活動（集会・行事）について

◆集会の場所・活動時間

- ・場 所 六東神社、西小岩コミュニティ会館、北小岩コミュニティ会館小岩区民館、小岩アーバンプラザ、小岩菖蒲園、ぶた公園、うさぎ公園、くじら公園、小岩公園、小岩の森公園、篠崎公園、北沼公園（奥戸交通公園）、西小岩小学校、上小岩小学校、レジナ幼稚園、JR小岩駅、京成小岩駅
(別紙地図参照)
- ・時 間 通常の隊集会の場合、「9時30分集合、11時30分散」を基準としています

◆プログラム

- ・団行事・各隊行事（別紙参照）

◆集会の連絡方法

- ・通 常 各隊はプログラム等を発行し、家庭に連絡します
- ・特 別 集会の中止、時間・場所の変更等は電話連絡網を利用します

江戸川第2団のスカウト活動費用について

◆入隊および活動費

- ・入隊金（入隊時） 3,000円
- ・連盟登録費（年間） 4,500円
- ・育成会費（1ヶ月） 2,000円
- ・隊訓練費（1ヶ月） 500円

※活動内容によっては、別途参加費を頂くことがあります

◆制服

- ☆ビーバースカウト キャップ、ベスト、半ズボン、Tシャツ、トレーナー他

(計約 10,000 円)

☆カブスカウト キャップ、シャツ、半ズボン、ベルト、ネッカチーフ他

(計約 11,000 円)

※お下がりであれば、多少在庫がありますので、お申し出下さい

また新調される場合は、ボーイスカウトショップでお求め下さい

ボーイスカウトショップ：銀座松屋、新宿伊勢丹、柏そごう、千葉そごう

◆教材

☆ビーバースカウト ビーバーノート（ビーバーのみ）

☆カブスカウト カブブック（カブのみ） 他

※詳しくは、各隊隊長にお問い合わせください

進歩制度 ビーバースカウト 5科目 38細目の課程を一つクリアするごとに木の葉章 1枚を取得

カブスカウト うさぎ、しか、くまの各課程を進級する
社会生活、自然と野外活動、技術、スポーツ、文化・趣味の中から選択で履修する

ボーイスカウト 初級、2級、1級の各課程を進級する
履修科目 68科目の中から蟹択して知識・技能を磨く
1級スカウトを経て技術的に優れ理念を推進できるスカウトを「菊スカウト」と認定する

ベンチャースカウト ベンチャー章、富士章

大きな行事 世界ジャンボリー(4年毎)、日本ジャンボリー(4年毎)、地域キャンボリー

スカウトと保護者

《保護者の役割》

スカウトの入隊と同時に、保護者の皆様は育成会会員となります。

育成会会員は、スカウト活動のスポンサーであり、よき理解者として、具体的には以下のご協力をお願いしております。

- 1、連盟費・育成会費・隊訓練費など金銭的支援
- 2、各種行事への労務提供
- 3、スカウトの指導

特にビーバーは保護者同伴を原則とし、カブスカウトの送り迎えは保護者をお願いしております。

- 4、ご希望により、隊の指導者（隊長・副長・補助者など）、団委員（団の運営に必要な各種役務を提供）をお願いする場合があります。

《ビーバースカウト隊》

●ビーバースカウト活動

ビーバースカウト活動は、幼稚園年長～小学校2年生の児童の特質を十分に踏まえてその成長やこの年代に応じた社会性を高めるために、次の3つのことにねらいを置いています。

みんなとともになかよく遊ぶ
自然に親しむ
楽しみや喜びをわかちあう

●対象年齢

幼稚園年長9月～小学校2年生8月

《制服》



ねんこうしょう

ボーイスカウトのマーク
ボーイスカウト日本連盟
きみのすんでいるまち
きみのすんでいるけん
きみのだん

ビーバーのきしょう
こえだしょう



「世界の仲間のしるし」と「スカウトの仲間のしるし」はボーイスカウトのマークと「ボーイスカウト日本連盟」と書いてあります

《カブスカウト隊》

●カブスカウト活動

カブスカウト活動は、児童期における、いわゆるギャング年代の少年たちの発達に応じて、必ず身につけるとよい特質、すなわち、よい社会人としての基本を修得させ、それを次の成長段階であるボーイスカウトへ継げていくことを目指すものです。

また次の5項目をねらいとして、カブ隊のさだめを決めています。

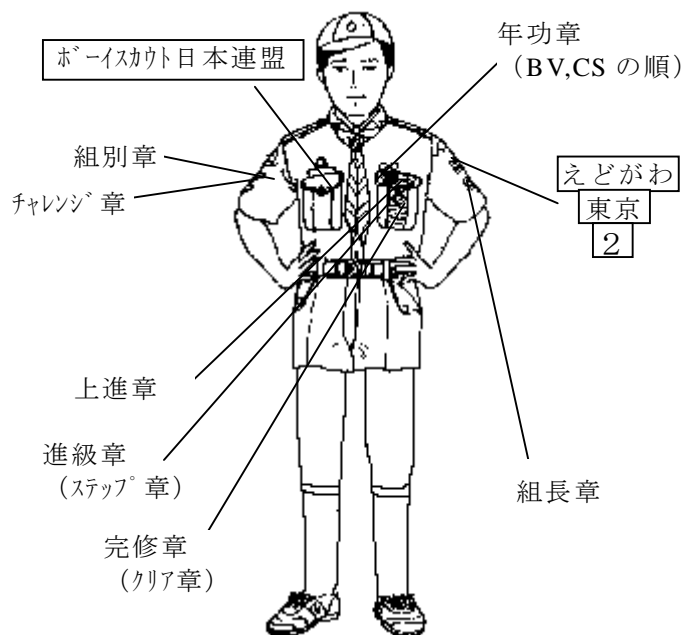


仲間の責務と、目上に対する従順
自律の奨励
友誼
協力と指導力
進取と奉仕

●対象年齢

小学校2年9月～5年生8月

《制服》



カブスカウトはいつも元気

《ボーイ隊》

小学校5年の9月から中学3年の8月まで

前記進歩制度に従って、指導者による訓練を通じて、ボーイスカウトの理念を実践してゆきます。

《ベンチャー隊》

中学3年の9月から高校3年の8月まで

基本的には自主活動で進歩制度の課程をこなしてゆきます。後進の指導も行います。

《ローバー隊》

高校3年の9月から25歳まで、後進の指導を中心とした自主活動を行います。